

加盟団体 各位  
役員 各位

(公社) 全日本アーチェリー連盟  
会長職務代行者 宮崎 利帳  
(公印省略)

### 第 14 回世界室内選手権大会最終選考会開催要項

- 主催 (公社) 全日本アーチェリー連盟  
主管 (公社) 全日本アーチェリー連盟強化部  
協力 愛知県アーチェリー連盟
- 1 日程 2017 年 12 月 7 日 (木) ～ 12 月 8 日 (金)
- 12 月 7 日 (木) 13:00～13:30 受付、弓具検査  
13:10～13:50 公式練習  
14:00～14:10 開会式  
14:20～16:30 18M インドアラウンド(60 射)
- 12 月 8 日 (金) 9:00 開場  
9:30～10:10 自由練習  
10:30～12:40 18M インドアラウンド(60 射)  
13:00～13:10 閉会式
- \*18m インドアラウンド 2 回の合計得点で順位を決定する
- \*リカーブ部門 3 位およびコンパウンド部門 1 位が同点の場合、シュートオフで順位を決定する
- \*リカーブ部門は男女各上位 3 名のうち本選考会で以下の基準点 (120 射計、本大会での予選通過レベル) 以上の者を代表選手とする
- 基準点 : 男子 1150 点、女子 1120 点
- \*コンパウンド部門は男女各上位 1 名のうち本選考会で以下の基準点 (120 射計、前大会での予選通過レベル) 以上の者を代表選手とする
- 基準点 : 男子 1162 点、女子 1136 点

- 2 会 場 岡崎中央総合公園総合体育館  
〒444-0002 愛知県岡崎市高隆寺町峠1番地  
TEL : 0564-25-7887
- 3 参加費 5,000円
- 4 宿 泊 各自手配
- 5 競技方法 全日本アーチェリー連盟競技規則による
- 6 選考対象期間 2016年10月29日(土)から2017年11月19日(日)までとする
- 7 出場手続き ①出場要件
- ア) 選考対象期間の全日本公認大会の18mラウンドにおいて以下の得点以上の記録を有する者
- リカーブ部門 : 男子565点、女子545点  
コンパウンド部門 : 男子570点、女子550点
- イ) 申請された最上位の記録が高いものを上位として、リカーブ部門男女各12名、コンパウンド部門男女各4名を参加有資格者とする
- ウ) 申請の際、2番目に高い記録も申請し、最上位の記録が同点の場合、2番目の記録が高いものを上位とする
- エ) リカーブ部門12位およびコンパウンド部門4位が同点、かつ2番目の記録も同点の場合は抽選にて出場者を決定する
- オ) 代表選手に選出された場合は当連盟強化部の方針に従い、同部が推進する強化事業に取り組む。
- ②前記の資格を有する者は、別紙「出場資格申請書」に必要事項を記入し、加盟団体を通して当連盟に申し込むこと。
- ③選考会議による出場者決定後、直ちに選考結果を加盟団体に通知する。
- ④出場者は加盟団体より選考結果通知後、下記指定口座に参加費および弁当を申し込む場合は弁当代を振り込み、その控えまたはコピーと共に別紙「参加費・納付書」を添えて当連盟に送付すること。
- ⑤参加費の振込み後の辞退は認められないが、やむを得ない事情で欠場する場合は、その理由を明記した欠場届けを加盟団体から本連盟に提出することとし、その場合、参加費は返却しない
- ⑥申込締切日 2017年11月21日(火) 必着
- ⑦選考会議 2017年11月22日(水)
- ⑧申込み先 〒150-8050 渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内  
全日本アーチェリー連盟 TEL : 03-3481-2402  
FAX : 03-3481-2403

⑨振込先 名義 全日本アーチェリー連盟

口座 みずほ銀行 渋谷支店 普通 9104120

- 8 その他
- ①選手はインドアスターバッジ及び会員証を必ず携行すること。
  - ②会場では上履きを使用のこと。
  - ③競技日程（予定）2月12日～2月20日（アメリカ・ヤンクトン）
  - ④強化合宿（予定）2月8日～2月12日（国立スポーツ科学センター）

#### 選手の心構え

①選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、活力ある日本を代表するにふさわしく、かつ他国参加者との友好と国際親善に寄与できること。（JOCによる日本選手団編成方針抜粋）

②ドーピング検査への対応

☆選手は、競技会前7日間に服用した医薬品（処方薬・売薬を問わない）および摂取したサプリメント類の名前と量を記したメモを携行することが望ましい。

☆病気・怪我等の治療のため禁止物質の服用および禁止方法を実施している場合、「JADA TUE 申請書」を日本アンチドーピング機構（JADA）に提出する必要がある。

TUE → 治療目的使用に係る除外措置

☆選考会を通過した未成年（20歳未満）の競技者は、親権者同意書にそれぞれが署名、捺印の上、大会参加費・納付書と共に加盟団体を通し全日本アーチェリー連盟に郵送にて提出又は大会当日持参し、開会式までに大会本部に提出のこと。

※親権者同意書は該当選手が成人するまで有効のため、すでに他の大会において提出している場合、内容に変更がなければ提出不要。

☆不明な点は、全日本アーチェリー連盟事務局に問合せること。

以上